



コミュニティ・スクール太宰府市立太宰府東中学校

東の風

令和6年5月18日(土) 第3号 文責：校長 高良 悦子



いよいよ明日は体育会

4月のリーダー選考からスタートし、生徒会役員やブロックリーダーを中心に、各ブロック、そして各学年、学級で本当によくがんばってくれました。ここまで来れば、明日の成功を願うのみです。今のところ、天気も良さそうなので実施できそうです。

今回の学校だよりでは、「生徒会だより」「リーダー通信」に掲載された内容や全体練習の場で話された内容を一部紹介したいと思います。



第38回体育会スローガン「超」(こえる) 体育会実行委員長：東原 花恋 さん

このスローガンには、「全員が自分の限界を超えて、全員が自分の思いや気持ちを伝えられていない状態を超える、体育会を創ろう」という意味があります。そして、体育会を終えてそんな姿になり、生徒会スローガンである「一心～ベストを尽くして～」の達成に近づいていこうという思いも込められています。

赤ブロック(1組)イメージ：「朱雀」 テーマ：「勇往邁進」(ゆうおうまいしん)

「勇往」には勇氣をもっていくという意味、「邁進」には止まらずに進むという意味、この2つを合わせて「赤ブロックみんなでどんな困難にもひるまず日本一の体育会に向かって勇敢に前へ突き進んでいく」という意味を込めています。

朱雀の操る火や五色の強靱な翼のように、赤ブロック全員が情熱をもち、美しく勇敢に突き進んでいきブロックだけでなく、太宰府東を日本一にしていきます。

青ブロック(2組)イメージ：「青龍」 テーマ：「飛龍闘魂」(ひりゅうとうこん)

「飛龍」には、ブロック全体で心をつにし、空を舞う龍のように美しく迫力のある演技を完成させ、感動できる体育会を創ろうという意味、「闘魂」にはブロック全体で協力し合って、全員が本気になれる体育会にしていきたいという意味を込めています。

そして、青龍のように、強く、大きく、美しい集団を目指して、ブロックが1つになっていきます。

黄ブロック(3組)イメージ：「鷹」 テーマ：「不撓完遂」(ふとうかんすい)

「不撓」には、何度失敗してもくじけずに立ち上がり、困難に負けないという意味、「完遂」には、最後まで誰一人かけることなく、全員で体育会を成し遂げようという意味を込めています。

「どのブロックよりも力強く、勇ましく、美しく、獲物を見つけると瞬く間に捕らえる鷹のように、黄ブロック全員で一丸となって、体育会を創っていこう」という意味を込めて「不撓完遂」にしました。

閉会式の「校歌斉唱」で3番を歌う理由 校歌担当：阿世知 怜奈 さん

特に、校歌の3番には、今年の体育会スローガン「超」を達成するためのヒントになる言葉がたくさん表れていると思うからです。

3番には、校訓の「健康・叡知・敬愛」のうち、「敬愛」について表現されています。

その歌詞には「情と敬愛 育みて」「共に労わり 結びあい」というフレーズがあります。

『お互いに尊敬しあって、自分のブロックが何位になっても共にたたえ合おう』

『労わって結びあって「超」そして「一心」に近づいていこう』このような意味が込められていると思います。校歌に込められた思いや意味は全て大切ですが、今年の体育会では、特に3番の歌詞にこだわって、みんなで歌っていきたいです。

午前の部の最後には、ブロック全体で行う「ブロック演技」、午後には「地域チャレンジ企画」としてご来場の皆様に参加していただく企画があります。ぜひ午後の部や閉会式もご覧いただき、生徒達の頑張りを拍手でねぎらっていただけたらと思っています。